

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年1月24日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

まず、2の審査会合から参ります。1枚おめくりいただいて、2ページ目です。上から3分の1ぐらいのところを御覧ください。

1月28日火曜日、(4)第828回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは中国電力・島根原子力発電所2号機の設置変更許可に関しまして、耐津波設計方針についての平成26年9月30日、あと、昨年2月26日、あと、昨年の5月21日、これらの会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、その下に参ります。1月29日水曜日、(6)第4回原子力機構バックエンド対策監視チーム、こちらは日本原子力研究開発機構(JAEA)の廃棄物処理に関しまして、昨年3回開かれた同チーム会合を踏まえて作成されましたJAEAのアクションプランの案について、説明を受けるものです。

続きまして、その下になります。(8)第4回発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策等に関する検討チーム会合、こちらは実用発電用原子炉の安全保護系のデジタル化に関しまして、セーフティ関係では昨年2回の同チーム会合が行われました。それを踏まえまして、事業者側からとり得る対策について説明を受けるものです。

続きまして、1枚おめくりください。3ページ目です。一番上から参ります。

1月30日木曜日、(9)第332回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは日本原燃・再処理施設の事業変更許可に関しまして、引き続きまとめ資料の確認を行うものです。

続きまして、その下、(10)第829回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは東京電力・柏崎刈羽原子力発電所6号機と7号機の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関して、審査を行うものです。

続きまして、その下です。1月31日金曜日、(11)第333回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合、こちらは日本原燃・再処理施設、廃棄物管理施設、MOX燃料加

工施設の事業変更許可に関しまして、冷却塔を設置する地盤の安定性について説明を受けるものです。

続きまして、その下、3番の委員の現地視察に参ります。

一番下です。(2)東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の現地視察、こちらは1月31日金曜日の9時45分からとなります。伴委員が福島第一原子力発電所の現状を確認するため、共用プールや3号機タービン建屋などの状況を現地で視察するものです。

最後になります。1枚おめくりください。

「4.その他」、(1)東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する現地調査、こちらは1月30日木曜日の7時35分からとなります。対応は金子長官官房審議官ほかです。同じく福島第一原子力発電所の、こちらは事故分析に関連して、2号機建屋のオペレーティングフロアの汚染状況の調査を行うものです。

私からは以上となります。

#### < 質疑応答 >

司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますでしょうか。よろしいですか。ヨシノさん。

記者 テレビ朝日、ヨシノです。

1月29日のバックエンド対策監視チームは、廃棄物の処理のアクションプランということなのですが、東海再処理施設の廃棄物処理の全体のアクションプランが出てくるという考え方でよろしいでしょうか。

児嶋総務課長 こちらは東海再処理以外のドラム缶とかがございましたけれども、そちらのほうを中心となります。

記者 分かりました。

司会 それでは、以上でよろしいでしょうか。

それでは、本日のプリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

- 了 -